

明大校友会西東京だより



◆ 新年のご挨拶 ◆

明治大学校友会西東京市地域支部(西東京紫紺会)

支部長 久保田 幸雄

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、11月24日に開催いたしました西東京市地域支部設立20周年記念式典及び記念コンサートに多くの皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。

また、西東京市地域支部の歩みを振り返る20周年記念誌「西東京紫紺会の歩み」を発刊することができました。これらの記念事業の実施に当たっては、多くの皆様にご協力をいただき、改めて御礼申し上げます。

迎える本年であります、1月24日(土)の「新春交流会」、3月29日(日)の「お花見会」、5月31日(日)の「定時総会・懇親会」は、既に日程が決まっております。ぜひご予定に加えていただければと存じます。

また、同好会活動も街歩きやハイキング、健康麻雀同好会やカラオケ同好会、そして女性会員による明女会のランチ会、月末の日曜日にいこいの森公園で行う「いこいの森昼食会」など、引き続き実施してまいりますので、お気軽にご参加ください。

西東京紫紺会は、先ずは自分が楽しもうというスタンスで活動しておりますので、少しでも興味を覚える活動があれば、ぜひお顔出しください。

2026年の年頭にあたり、皆様とご家族のお幸せを心よりご祈念申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。

新春交流会のご案内

西東京紫紺会恒例の新春交流会を下記のとおり開催いたします。

会員の皆様とともに新年を祝い、楽しい交流の場となりますことを祈っております。是非ご参加ください。

日 時：2026年1月24日(土) 11時30分～

会 場：「レストラン花車」田無駅北口徒歩4分

西東京市田無町3-9-3 ☎042-462-3481

会 費：5,000円 当日会場にてお支払いください。

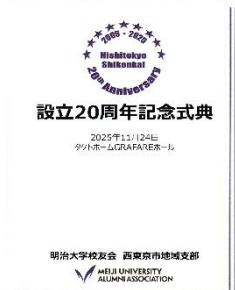
申し込み：1月17日(土)までに久保田支部長までご連絡ください。

☎090-7723-5311 mail:kurea0203@biglobe.ne.jp



特集

西東京市地域支部設立 20 周年 記念式典



11月24日、勤労感謝の日の振り替え休日の月曜日に『明治大学校友会西東京市地域支部設立 20周年記念式典』を開催いたしました。

当日は穏やかに晴れ渡り、会場のタクトホームこもれび GRAFARE ホール(保谷こもれびホール)に多くのお客様をお迎えすることができました。改めてご来場いただいたお客様に感謝申し上げます。

午前10時には一部の役員が集まり、ホールスタッフと式典のための舞台合わせに取り掛かります。

その後、マンドリンコンサートをお願いしたクボタ フィロマンドリーネン オルケスターの皆様がリハーサルのため、三々五々集合してまいりました。皆さん「よろしくお願ひいたします。」と声を掛け合い早速音合わせが始まりました。

お昼過ぎには、他の役員もそろい、お客様をお迎えする準備も整いました。さらには、慶應義塾大学西東京三田会様、法政大学校友会多摩北部支部様、早稲田大学西東京稻門会様より立派なお花をお届けいただき、まさに式典に花を添えていただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

入場開始の午後1時30分には、既に何人のお客様の顔が見え、受付では、この日のために作成した20周年記念誌「西東京紫紺会の歩み」と式次第をお渡ししておしてお客様をお迎えです。





午後 2 時に松本良一副支部長の司会でスタートした式典は、矢部善信幹事長の開会の辞の後、物故校友への黙祷、ご来賓の紹介と進みます。

この日は、西東京市長の池澤隆史様と明治大学校友会より三森勲様にご臨席いただき、また、西東京市地域支部が所属する東京都北部支部の荒川区・板橋区・北区・豊島区・練馬区・文京区、そして近隣の小平市・東久留米市の各地域支部の役員の皆様にお越しいただきました。



さらには、西東京市で活動されている慶應義塾大学・創価大学・東京国際大学・中央大学・早稲田大学の校友会の皆様もご出席ください、ご来賓として紹介させていただきました。本当にありがとうございました。



次に、久保田幸雄より支部長挨拶です。

愛称を「西東京紫紺会」と称している西東京市地域支部の 20 年間の歩みを振り返りました。



2004 年度の東京都北部支部定時総会に出席した西東京市在住の校友 9 名が、西東京市には地域支部が未組織であることを知り、地域支部を立ち上げよう話し合いを開始し、2004 年 11 月 28 日には西東京市地域支部設立準備会を開催して活動を開始いたしました。翌 2005 年の 7 月 24 日に開催された明治大学校友会定時代議員総会において正式に設立が認められ、本年地域支部設立 20 周年を迎えたわけであります。

挨拶の結びには、2031 年に大学創立 150 周年を迎える母校明治大学が進める募金への協力を呼びかけ、ご協力いただいた当日の募金額は 43,000 円に達しました。この募金は、11 月 26 日に駿河台キャンパスを訪ね、大学支援部にお届けしてまいりました。

西東京紫紺会は、次なる 30 年に向けて「前へ」の精神で進んでまいりますとお約束し、支部長としての挨拶とさせていただきました。

続いて、西東京市長の池澤隆史様と明治大学校友会副会長・東京都北部支部長の三森勲様より大変に心のこもったご祝辞を頂戴いたしました。

次は、映像による西東京紫紺会の活動紹介です。

会の一年の活動を会員の宮川尚子さんのナレーションにのせて、春から順に紹介しました。ご来場のお客様にも西東京紫紺会の活動をよくご理解いただけたのではないかと思います。

記念式典の最後は、濱田豊相談役の閉会の辞、そしてご来場いただいた皆様全員で記念撮影を行い、無事に第一部の幕を閉じることができました。



その後、20分の休憩をはさみ、午後3時20分からは第二部の記念コンサートの開演です。コンサートから入場されたお客様も多く、会場はほぼ満席の盛況でした。



久保田孝様の指揮によるクボタ フィロマンドリーネン オルケスターのマンドリン演奏は、クラシックの名曲から「タイム・ツウ・セイ・グッバイ」や「ムーンリバー」などのお馴染みの曲まで、特に「タイプライター」の演奏では本物のタイプライターを使った演出など、大変楽しいコンサートをご披露いただきました。

最後の演奏は、明治大学校歌です。お客様全員で声高らかに歌い上げることができ、私も感激ひとしおでした。会員の林敦子さんから指揮者の久保田孝様に感謝の花束贈呈を経て、すべてのプログラムを終了いたしました。



約 2 年間の準備を経て開催いたしました 20 周年記念式典が成功裏に終えることができましたのも、会員はじめ多くの皆様のお力添えあってのことと改めて感謝申し上げます。

(報告:久保田 幸雄、撮影:宮川 孝之・小林 太)



記念式典の式次第や 20 周年記念誌に記載した左の図案は、西東京市地域支部設立 20 周年を記念し、会員の安倍正人さんがデザインしてくださった力作です。

上部に配置された 9 個の星は、設立発起人の 9 人の人数を表しています。

『こども食堂 陽気なキッチン』訪問



10月14日(火)の夕方、久保田支部長、伊藤副支部長、矢部幹事長、宮川広報委員の4名で緑町で開催されている『こども食堂 陽気なキッチン』を訪問し、代表の平野様へ校友会西東京市地域支部を代表して久保田支部長より、寄付金を贈呈いたしました。

平野様からは謝意のお言葉を賜るとともに、運営に関するご説明をいただきました。

こちらのこども食堂は、7年前から月に1度、毎月14日、16時から19時30分まで開かれているとのことで、利用料金は、子供は無料、大人(保護者)は200円とのことです。

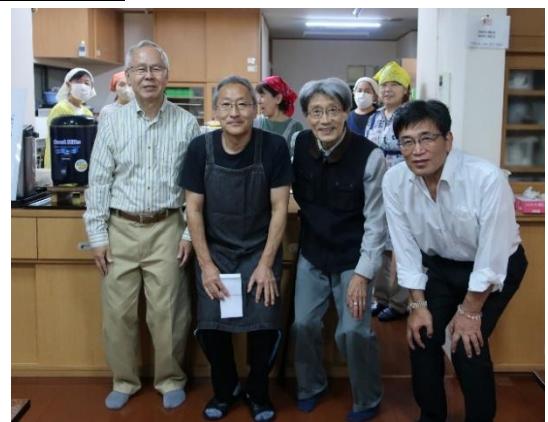
お邪魔した際には、第一陣の人波も收まり、提供されるカレーライスを食べて皆さんリラックスされていらっしゃいました。

平野様に伺ったところでは、経済的困窮家庭が増加するなかで、開催日には200人程の親子が利用されるということで、17時半頃からは学童保育や保育園を終えた子供達を中心に第二陣として70名を超える方々がお越しになるとのことでした。

昨今、お米をはじめとした諸物価の高騰で、運営は厳しいとのことですが、善意の食材提供等でやり繰りされているとのこと。この日も、12升のごはんを炊かれたそうです。調理をされるボランティアさんも近隣の方々に加え大学生等も参加され、善意の裾野が広がってきているとのことです。

また、子供用の古着や近隣の農家等から寄せられた規格外のサツマイモや柿、みかんも自由に持ち帰れるように並べられていました。

校友の皆さんも、米やカレー粉など日持ちする食材やお子様、お孫さんの不要になった衣類等ありましたら、久保田支部長にご連絡ください。ご協力お願ひいたします。



(寄付された古着)

(寄せられた柿やサツマイモほか)

(報告・撮影：宮川 孝之)

令和8年度定時総会日程決定

令和8年度の定時総会の日程が5月31日(日)に決定しました。

コール田無で行います。総会終了後には懇親会を開催します。

皆さま予定に入れてください。

恒例のバーベキュー懇親会が開かれました！

10月18日(土) 於 MUFG PARK



今年は場所を変えて、いこいの森公園から会場を柳沢にある MUFG PARK に移して開催しました。元々は三菱 UFJ 銀行の厚生施設であったものを市民に開放したところとあって、11面もあるテニスコートや天然芝のグラウンド、はたまた図書館の施設など備わっている素晴らしい施設。

そして、バーベキューもできるとあって、こんなところが地元にあったということに感謝！

心配されていた天気も晴れ渡る空となり、暑すぎず寒すぎずの丁度良い気候になりました。

この日は午前 10 時から開催。お肉が焼きあがる前からビールや日本酒、ワインまで登場！お昼にもなっていないのに、朝からお酒？！そんなことは気にかけず、野外での料理に舌鼓。



菊池さんが釣上げた大きな鯛をお持ちいただき、これまた絶品！

やがて暫くたつと「あっ！ 駄目だった…」と落胆の声が。そう、この日は正月恒例の箱根駅伝の予選会の日。

出場権をかけての大会でしたが、残念ながら我が母校、明治大学は 12 位。2026 年正月の駅伝には出られないことが決まったのです。開学 150 周年となる 2031 年には箱根を制する！という高い志のある明治大学のこと。必ずやこの時までには！

聞けば、多摩支部の人達は、予選会の開かれる立川の昭和記念公園まで応援に行っているとのこと。来年は私たちも行かないと…？！

そんなこんなで、食材もお酒も、そして時間もなくなってしまったので、13 時頃には宴もお開きに。秋晴れの下、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

（報告：小林 太、撮影：宮川 孝之）

古切手等の収集お願い



西東京紫紺会では、小さな社会貢献として古切手・ベルマークの収集を行っています。

会員の皆様には、古切手・ベルマークを切取り、保管しておいてください。5月の定時総会の時にお持ちいただき、集まった切手等は社会福祉協議会に届けます。皆様のご協力をお願いいたします。

西東京市民まつりに参加しました！

毎年多くの人で賑わう「西東京市民まつり」が11月8日(土)、9日(日)にいこいの森公園で開催され、西東京紫紺会も参加しました。

我々のテントの並びには、慶應義塾や創価、法政、中央などの各大学校友会のテントが並び、大学通りともいえる様相を呈しており、どのテントも会員募集に努めていました。

我々も明治大学から提供いただいた各学部の入学案内や明大ポーツ新聞をテーブルに並べ、明治大学ののぼり旗をはためかせて母校のPRに努めるとともに、支部旗をテントに掲出し、紫紺会に入ろうの掲示を飾って新入会員の勧誘に努めました。

8日は天候にも恵まれ、多くの会員の皆様がテントをお訪ねいただき、会員同士の交流も深まりました。9日はあいにくの雨で人出も少なかったですが、熱心に説明を聞く校友もあり、今後入会していただけるのではないかと期待しています。



(報告：久保田 幸雄、撮影：宮川 孝之)

福集後記

数年間準備してきた、校友会西東京市地域支部設立20周年の一連の行事に、広報委員としてかかわることでき光栄に思っています。また、記念式典の特集記事満載の本号を担当させていただき、重ねて会員のみなさまに心より御礼申しあげます。

これからも会報を通じて、会の活動の様子をみなさんにお知らせして、会員の親睦と交流をますます図り、会を盛り上げて、諸先輩から託された権(たすき)を次世代へ繋いで行けたらと願っています。

(宮川 孝之)



発行：明治大学校友会 西東京市地域支部（西東京紫紺会）

事務局：西東京市柳沢 2-14-15-320(久保田様方) Tel.042-466-1775

編集：広報委員会 中村俊信・木村美栄子・小林 太・宮川孝之・宮川尚子

ホームページアドレス <https://www.meiji-ntk.com/index.html>

校友会西東京支部
HPのQRコード

